

『初めてのふるさと納税』体験レポートのご要望を何件か頂きました。  
ありがとうございます。改めまして【払込編】と【特産品編】の掲載です。

## 初めての『ふるさと納税』体験レポート②

申込をしてから、ちょうど1週間。  
自治体の方から案内と払込依頼書が届きました。  
今まで、払込用紙を心待ちにすることってなかったかも。  
今回2か所に申込をしましたが、自治体の紹介と寄付の使い方  
の記載のある案内を読むと、それだけで寄付したことでの  
自治体への愛着が湧く気が(1万円の寄付ですが…)。  
案内は基本、納入の仕方(払込用紙の記載方法)が記載  
されていました。

因みに、今回2か所の自治体に寄付した理由は…  
私は今年2万円の『ふるさと納税』をする予定でした。  
両親の出身地の自治体に申込手続を行っている、1万円  
でも2万円でも、届く特産品が同じだったのです。  
(申込の仕方が悪かったせいかもしれません?)  
それならば、と1万円ずつ2自治体への申込を行いました。  
自治体によっては、2万円寄付すると、1万円コース×2個の  
特産品が選べる場所もありました。  
申込をしつつ、そのあたりもチェックしたいところです。  
何か所に分けて寄付をしても、下限度額の2千円は変わり  
ません。

早速、寄付額と住所氏名を記入して郵便局で払込を。  
あっという間に完了です。

納入の方法は色々選べました。

- ①現金持込
- ②現金書留
- ③専用口座への振込(振込手数料は自己負担)
- ④ゆうちょ銀行への払込(振込手数料は先方負担)
- ⑤クレジットカード決済
- ⑥ペイジー
- ⑦コンビニ納付  
…等

残念ながら、⑤～⑦の導入は市町村ではこれから、という  
印象です。

クレジットカード決済ができる自治体ですと、カードのポイント  
も付いてきてお得感がさらに増すようです。

今回申込をした自治体は、入金後3～4週間で特産品が届く  
との案内がありました。  
また一歩、和牛に近づきます。

次回は、特産品のレポートを。  
レポートの山場(?)です。



## 初めての『ふるさと納税』体験レポート③

寄付金の納入をして10日。  
和牛が届きました。  
今回、1万円の寄付で申込をしたのは、  
1. 豊後和牛スライス 500g  
2. 錦雲ブタバラ肉 250g  
3. 錦雲ブタロース肉 250g  
の総重量1kgのセットです。  
冷凍で1ヶ月弱の賞味期限がありました。  
牛肉は竹の皮に包まれて、牛脂付き。  
嫌でもテンションが上がります。

確定申告の際に必要な、寄付した自治体が発行して  
くれる『受領証明書』は別便で送られるそうです。  
お肉は食べて無くなっても、受領書は無くさないように。  
届いたら、またレポートします。

今回は、2か所同時に申込をしてしまいました、時期を  
ずらして、年に何回かに分けて、特産品の届く楽しみを  
分散させる方が賢い申込の仕方かもしれません。

早速、実家に電話しました。  
今週末は、父の故郷の牛肉を食しながら、父の昔話を  
聞きたいと思います。  
実家で息子も一緒にご飯を食べるのは、半年ぶり位?  
良いきっかけになったと思います。  
『ふるさと納税』は、特産品や税金還付など得になる事は  
もちろんですが、今回のように【ふるさと】を今一度感じる  
一歩にもなるのだなあと。

お肉と一緒に市の観光マップ的な物も入っていました。  
今回は、父の故郷でしたが、全く関係のない自治体でも  
こうやって繋がりを持っていける時代なんですね。

## 実際に届いたセットです。

